

### ■ ご相談内容

手術で摘出した癌サンプルをアレイにかけた結果があります。また、摘出サンプルの臨床病理学的所見と追跡データもあります。

Q. これらの情報から、術後予後を予測または分類することは出来ませんか？

Q. 術後予後を予測または分類するバイオマーカー候補(遺伝子または遺伝子の組合せ)は見つかりませんか？

### ■ 受託内容

ご相談の結果、次の2つを達成する「アルゴリズムの選定」、「プログラム作成」と「解析代行」を請け負いました。

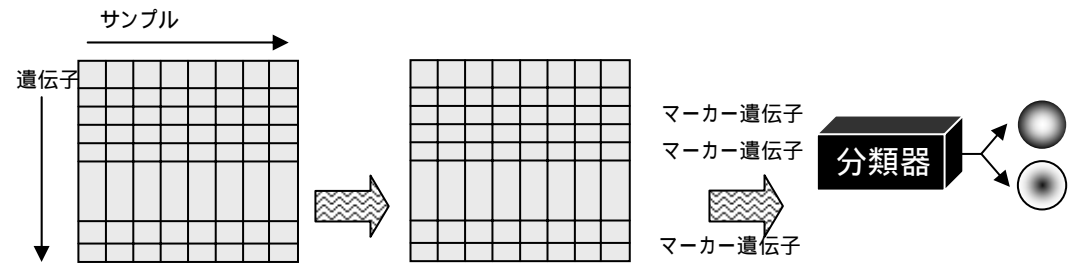
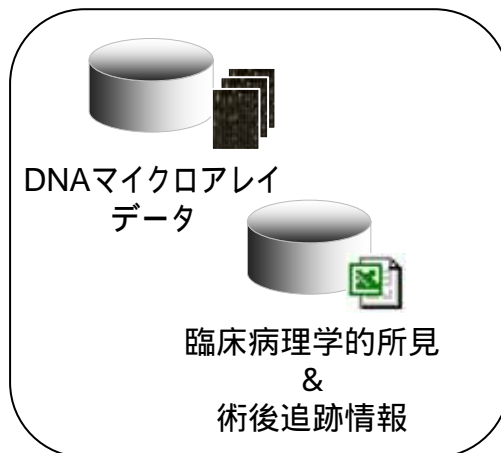
- 1) 遺伝子発現プロファイルに基づいた転移予測モデルの構築による予後診断法の確立
- 2) 肝転移に関与すると思われる遺伝子群の抽出

### ■ 受託期間

6ヶ月間(2005年8月 ~ 2006年1月)

### ■ キーワード

DNAマイクロアレイ、臨床データ、予後予測、遺伝子抽出、遺伝的アルゴリズム、ニューラルネットワーク



- 1) 全ての遺伝子発現データを入力
- 2) 遺伝子の自動選択( )
- 3) 転移予測モデル構築

共同研究：私立大学(医) C様：  
新しいガン転移診断法の検討と確立

